

# 1

## 防災

### 消防団員確保に対する対策・支援は現状維持で



答弁中の中嶋町長

**問** 消防団は、地域における消防防のリーダーとして、平常時・非常時を問わずその地域に密着し、住民の安心安全を守るという重要な役割を担っています。

しかし、消防団員は年々減少し、団員確保に苦勞している現状です。若者の地域離れが進み、今後もこの状況が続くと予想されます。団員確保

の対策・支援についてお答えください。

例えば、企業に対して消防団協力事業所表示制度導入の検討、学生に対して就職活動の推薦状、学生消防団員に奨学金の支給、女性消防団員の加入促進、退職消防団員による大規模災害時限定の機能別分団の創設等の推進についてのお考えは。



今村 桂子 議員

**答** 満行総務課 理事

4月1日から、町内1事業所の協力を得て消防団協力事業所を登録していますが、入札参加資格の加算や報奨金等の特典支援は実施していません。学生消防団員に

に対する奨学金支給は、他の団員との公平性から考えていませんが、就職活動のための推薦状は、他自治体の実例や動向など、情報収集をしたいと思えます。

女性消防団員は多岐にわたる活動の場がありますが、実際の火災現場では、後方支援がメインになっていると聞いています。須恵町では女性消防団員は在籍していませんが、まずは、役場庁舎の女性職員(約40人)が、大規模災害発生時など有事の際に、災害対策本部で後方支援活動を行う体制を考えていきたいと思っています。

自衛消防組織要員は、消防団への加入よりも組織内での活躍を期待しています。



消防団協力事業所表示証(サンプル)

また、本町は、粕屋南部消防署が近くにあり、消防団の現状をみても、有事の際に人がいない、出動できないなどの事例はありませんので、退職消防団員による機能別分団創設の必要はないと考えます。

小中学校における消防防災クラブの設置は、学校の限られたカリキュラムの中で、これに特化して時間を割くことは難しく、設置は考えていません。

# ここが聞きたい!

## 一/般/質/問

○一般質問とは、議員が町長など執行機関に対し、町の行財政全般について疑問点をただし、報告や説明を求めることです。

○「問」については、議員が提出した要約文のとおり掲載しており、編集は行っていません。

## 福祉

### 認知症の人への障害者手帳交付と周知徹底はすでに実施中

**問** 住民の皆さんは認知症で障害者手帳が交付されることを知っておられますか。しんぶん赤旗では認知症の人は精神障害者保健福祉手帳を取ることで医療費・社会保障・公共料金などの免除・割引・助成などが受けられる可能性があることが報じています。

人間性が変わってしまった

言動もわからず、介護は苦勞の連続で共倒れの可能性もあります。本町の3人に1人は60歳以上のの方々です。障害者手帳の周知徹底で、住民の介護を支えるべきです。

**答** 小林健康福祉課理事

認知症の全ての人が障害者手帳を取得できるわけではありません。精神障害者保健福祉手帳を必要とされない相談者や、病状によっては対象とならない人もいます。

手帳を申請される人は、病院からの紹介で来庁されますが、窓口には「障がい者福祉のしおり」等で丁寧な説明をしています。

## 水道

### 福岡地区水道企業団の赤字海水淡水化事業は廃止を提案すべきでは

**問** 本町は福岡地区水道企業団に海水淡水化施設建設事業費408億円のうち、平成16年度までに2億1400万円を出資金として支出しています。この海水淡水化事業は平成17年度11億円以上の赤字を出し、平成28年度の累積赤字は約160億円にもなります。

水道用水供給事業は、筑後川・多々良川水系鳴瀬ダム・大山ダムで充分供給できます。今後も海淡水事業を継続の見通しとしており、本年度検討中間とりまとめとしています。が、赤字海淡水事業は廃止へ。

にくい新規水源として建設されています。

福岡導水の異常時や工事など、筑後川からの取水が制限された場合に、安定した水の供給に重要な役割を担っており、廃止を提案することは考えていません。

**答** 中嶋町長

ダムの水は、上水だけでなく農業用水等にも使われています。福岡都市圏では、筑後川、遠賀川から水をいただいていることへ感謝し、海水時などの予備水としても自前の水を確保できるように、海水淡水化事業を行っています。

# 2



児玉 求 議員

海水淡水化事業は、福岡地域広域的な水道整備計画の中に位置づけられ、海水対策のためなど、気象条件に左右され

**答** 石井上下水道課理事

海水淡水化事業は、福岡地域広域的な水道整備計画の中に位置づけられ、海水対策のためなど、気象条件に左右され